

(3) ライフサイクルコストの低減(施設の品質の向上)

施設の省資源・省エネルギー化(運用、維持管理費の低減)(施策番号 )

照明器具の高効率化及び昼光利用制御等で  
ライフサイクルコストを低減

九州地方整備局営繕部 鹿児島裁判合同庁舎電気設備工事

【施策の概要】

従来、一般形蛍光灯器具で計画していたものを効率の良いH f 蛍光灯器具を使用し、昼光利用制御や初期照度補正制御を合わせて採用することにより、一層の省エネルギーが実現できます。

【施策のポイント】

- ・ H f 蛍光灯器具を使用した場合、器具台数を削減できるため一般形蛍光灯器具を使用した場合に比べるとランニングコスト、イニシャルコストの双方を低減できます。
- ・ 上記の他、明るさ制御機能付き器具を採用すると、初期照度補正制御、昼光利用窓際制御により更なるランニングコストの削減を図れます。
- ・ 結果的に、ライフサイクルコストやC O 2 の削減効果も大きくなります。

【施策の実施状況・イメージ図】

